

【オンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）事業者向け利用規約】

川崎市は、利用者にオンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）を利用いただくにあたって、以下のとおりオンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）の事業者向け利用規約を定めます。この規約はオンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）が提供するサービスを利用いただくための利用条件等を定めるものであり、オンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）を利用する方に適用されるものです。

1 目的

この規約は、オンライン手続かわさき（e-KAWASAKI）の利用に関し、利用者に同意していただくことが必要な事項を定めるものです。

2 用語の定義

この規約で使用する用語の意義は、次の各号に定めるところによるものとします。

- (1) オンライン手続かわさき（e-KAWASAKI） 川崎市の機関等に係る申請等の受付や手数料等の納付等を行うための電子情報処理組織である汎用受付システム（以下「本システム」という。）をいいます。
- (2) 川崎市の機関等 次に掲げるものをいいます。
 - ア 市長その他の執行機関、消防局（消防署を含む。）、上下水道局、交通局、病院局若しくは議会又はこれらに置かれる機関
 - イ 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の規定により市の指定を受けたもの
- (3) 申請等 申請、届出その他市の機関等に対して行われる通知をいいます。
- (4) 利用者 本システムを利用し申請等を行う事業者をいいます。
- (5) ID 利用者が設定し本システムに備えられたファイルに登録する識別符号をいい、メールアドレスとします。
- (6) パスワード 利用者を確認することを目的として、利用者が設定し、本システムに備えられたファイルに登録する暗証符号をいいます。
- (7) 利用者登録 利用者の所在地、代表者名その他必要な基本項目を本システムに備えられたファイルに登録することをいいます。
- (8) 個人情報 個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号。以下「個人情報保護法」という。）に定める個人情報をいい、本システムにおいて取り扱う個人に関する情報（氏名、生年月日その他の記述等に記載され、若しくは記録され、又は音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項をいう。）により特定の個人を識別することができるものを含みます。

3 利用者の責任

利用者は、本システムに関する法令（法令の規定により定める事項を含みます。）及び本システムに掲載する事項に従って、本システムを利用するものとします。

4 個人情報の保護

- (1) 川崎市は、本システムにより利用者から取得した個人情報については、個人情報保護法、川崎

市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年条例第76号）その他の関係法令等に基づいた保護及び適正管理を行います。

(2) 川崎市は、本システムの利用者登録にあたり入力する基本情報及び申請者から受け付け、又は処理した申請データについては、申請等に係る本来の利用目的のために利用し、その他の目的での利用や提供は行いません。ただし、個人情報保護法第69条第2項に定める場合については、利用や提供を行うことがあります。

(3) 利用者が本システムを利用して川崎市へ送信された個人情報を川崎市が保有する必要がなくなった場合には、速やかに廃棄し、又は消去します。

(4) 本システムでは、利用者の個人情報を保護するために、通信経路の暗号化等、必要なセキュリティ対策を行います。

5 手続き一覧に掲載された手続

本システムにおいて手続の一覧を表示したページ（市民向け及び事業者向けの「手続き一覧」のページのことをいう。）は、オンライン手続の利便性を向上させるため、本システム以外の電子申請システム（以下「他システム」という。）を用いた手続も掲載し、他システムのサイトにアクセスできるようにしています。そのため、他システムを用いた手続を行う場合には、他システムの利用規約に同意した上で、ご利用ください。

6 利用者登録

(1) 本システム利用にあたり、利用者登録を行う者は、ID及びパスワード又はデジタル庁が提供するGビズIDサービスのいずれかを本人確認事項として選択しなければなりません。

(2) ID及びパスワードにより利用者登録を行う者は、利用者登録において定められた基本情報を自己の責任で利用者登録を行う者の使用に係る電子計算機から入力して本システムに備えられたファイルに送信し、登録を行います。

7 ID及びパスワードの管理

(1) 本システムの利用にあたって、利用者のID及びパスワードは利用者のデータ保護に不可欠なものです。利用者は次の点に注意し、利用者本人の責任において厳重に管理してください。川崎市は、厳重に管理されたID及びパスワードにより行われた申請について、本人より行われたものとみなします。

ア ID及びパスワードは他人に知られないように管理してください。

イ パスワードの第三者への漏えい防止に努めてください。

ウ 他人からのID又はパスワードの照会には応じないでください。なお、本市はこれらの照会を一切行いません。

(2) ID及びパスワードにより利用者登録を行った者は、パスワードを失念した場合は、登録済みのメールアドレスが利用できるときは、新しいパスワードの登録を行うこととします。

(3) 利用者登録を行った者は、登録したIDを原則として変更しないものとします。

(4) 利用者登録を行った者は、登録した基本情報に変更が生じた場合は、遅滞なく変更しなければなりません。

(5) 利用者登録を行った者は、本システムの利用を行わなくなった場合は、利用者登録の削除をすることができます。

8 利用者登録の抹消

川崎市は、利用者登録を行った者が次のいずれかに該当する行為を行ったと認めるときは、当該行為を行った者の同意の有無にかかわらず利用者登録を抹消することができます。

- (1) 法令又はこの規約に違反した利用又はその恐れがあるとき。
- (2) 利用者登録した内容に虚偽があったとき。
- (3) 利用者登録した内容に変更があり、当該内容の変更を長期間行わないとき。
- (4) 本システムの運営を故意に妨害する行為があったとき。
- (5) 本システムの利用に関して不正があったとき。
- (6) 前各号のほか、川崎市が本システムの安全な運用に支障があると認めたとき。

9 利用者登録の内容又は申請データの抹消

川崎市は、次のいずれかの場合は、利用者登録の内容や申請データを抹消することがあります。

- (1) 利用者がこの規約に定める義務に違反したとき
- (2) 登録されているメールアドレスが不通になったとき
- (3) 本システムに保有する必要がなくなったとき
- (4) 本システムの安定運用に支障が生じるおそれがあるとき又は運用を終了するとき

10 システム利用料

本システムの利用にあたって、利用者は本システムを利用するために必要なすべての機器（ソフトウェア及び通信手段に係るものを含む。）を自己の負担において準備するものとします。また、本システムを利用するために必要な通信費用、電子証明書を取得又は更新するための費用その他本システムの利用に係る一切の費用は、利用者の負担とします。

11 電子納付

- (1) 手数料等の電子納付にあたっては、本市の指定納付受託者を通じ、クレジットカード会社に与信等の審査に必要となる情報を通知します。
- (2) 電子納付によって手数料等を納付した場合、領収証は発行されません。

12 電子証明書情報

本システムでは、手続の申請時において利用者が電子署名を付した場合、その種類に応じ次の認証局に情報を通知し、取得します。

- (1) 地方公共団体情報システム機構
- (2) 登記所（法務局）
- (3) 株式会社NTTネオメイト
- (4) 株式会社帝国データバンク
- (5) 日本電子認証株式会社

13 利用可能時間

本システムの利用可能時間は原則 24 時間・365 日です。ただし、次に掲げる場合、川崎市は利用

者への事前の通知を行うことなく、本システムの全部又は一部の運用の停止、休止、中断又は制限を行うことがあります。

- (1) 本システム又は関連システムの保守・点検等を行う必要のある場合
- (2) 前項に掲げる電子証明書の認証局において保守・点検等が実施される場合
- (3) 本システム又は関連システムの利用が著しく集中した場合
- (4) 本システム又は関連システムに重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合
- (5) 天災、事変など、非常事態が発生した場合

14 障害発生時等の措置

本システムが障害又はその他の理由により利用できなくなった場合には、利用者は、他の申請等の方法による手続を行うこととします。

15 動作環境

利用者が本システムを利用する際の動作環境は、本システムのウェブサイトに掲載する環境とします。

16 禁止事項

本システムの利用にあたっては、次に掲げる行為を禁止します。

- (1) 本システムを川崎市への申請・届出等手続以外の目的で利用すること。
- (2) 本システムに対し不正にアクセスすること。
- (3) 他の利用者のID、パスワード等を不正に使用すること。
- (4) 本システムの管理及び運営を故意に妨害すること。
- (5) 本システムに対し、ウイルスに感染したファイルを故意に送信すること。
- (6) その他法令等に反すると認められる行為又はおそれのある行為をすること。
- (7) その他本システムの円滑な運用を阻害するような行為又はそのおそれのある行為をすること。

17 システムの停止・制限

川崎市は、利用者に前記16の禁止事項のいずれかに該当する行為が明らかな場合又は該当する行為があると疑うに足りる相当な理由がある場合には、予告なしに本システムの利用を停止又は制限する等、必要な措置をとることができることとします。

18 免責事項

川崎市は、利用者が本システムを利用したことにより発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害について、一切の責任を負いません。また、本システムの提供の遅延、本システムの運用の停止、休止、中断又は制限により発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害について、一切の責任を負いません。

19 著作権

本システムに含まれているプログラムその他著作物に関する著作権は、日本国の著作権法によって保護されています。本システムに含まれているプログラムその他著作物の修正、複製、改ざん、販売等の行為を禁じます。

20 合意管轄裁判所

この規約は日本国法に準拠します。また、本システムの利用又はこの規約に関して川崎市と利用者との間に生ずるすべての紛争については、横浜地方裁判所川崎支部を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

21 利用規約の変更

- (1) 川崎市は、規約の変更が、利用者の一般の利益に適合し、又は、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるときは、この規約を変更することができるものとします。
- (2) 川崎市は、この規約の変更を行おうとするときは、緊急の場合を除き、変更の効力発生日の7日前までに本システムのポータルサイト（<https://lgpos.task-asp.net/cu/141305/ea/residents/portal/home>）からアクセスできるページにおいてこの規約を変更する旨及び変更後の利用規約の内容並びにその効力発生時期を掲載し公表するものとします。
- (3) この規約の改正後に、利用者が本システムを利用するときは、利用者は改正後の利用規約に同意したものとみなされます。

附 則

この利用規約は、令和5年2月20日から施行します。

附 則

この利用規約は、令和5年4月1日から施行します。